

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2011—  
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2011

東京  
春祭  
TOKYO OPERA NOMORI

東京春祭ワーグナー・シリーズ vol.2 Tokyo-HARUSAI Wagner Series vol.2 "Lohengrin" (Concert Style)

# Lohengrin

## ワーグナー 《ローエングリン》

[演奏会形式]

(全3幕/ドイツ語上演・字幕付)

指揮: **アンドリス・ネルソンス**  
Conductor: Andris Nelsons

ローエングリン: **ロバート・ディーン・スミス**

Lohengrin: Robert Dean Smith

エルザ: **ハイディ・メルトン**

Elsa von Brabant: Heidi Melton

フリードリヒ: **ゲルト・グロハウスキ**

Friedrich von Telramund: Gerd Grochowski

オルトルート: **リオバ・ブラウン**

Ortrud: Lioba Braun

ハインリヒ王: **クリストフ・フィシェッサー**

König Heinrich der Vogler: Christof Fischesser

王の伝令: **ボアズ・ダニエル**

Der Heerrufer des Königs: Boaz Daniel

ブラバントの貴族: **大槻孝志、西岡慎介、大井哲也、小田川哲也**

Vier brabantische Edle: Takashi Otsuki, Shinsuke Nishioka, Tetsuya Oi, Tetsuya Odagawa

小姓: **藤田美奈子、坂井田真実子、磯地美樹、小泉詠子**

Vier Edelknaben: Minako Fujita, Mamiko Sakaida, Miki Isochi, Eiko Koizumi

管弦楽: **NHK交響楽団**

Orchestra: NHK Symphony Orchestra, Tokyo

合唱: **東京オペラシンガーズ**

Chorus: Tokyo Opera Singers

【主催】東京・春・音楽祭実行委員会 【協力】株式会社キングインターナショナル

4/8 [金] 4/10 [日] 東京文化会館 大ホール

17:00開演 (16:00開場)

15:00開演 (14:00開場)

上演時間は約5時間を予定しております(休憩含む)

Tokyo Bunka Kaikan Main Hall

■料金 S ¥20,000 A ¥16,000 B ¥12,000 C ¥9,000 D ¥6,000 E ¥3,000 U-25チケット ¥2,000 ※U-25チケットに関しては裏面をご確認ください



# 東京春祭ワーグナー・シリーズ vol.2 ワーグナー《ローエングリン》

[演奏会形式]

## アンドリス・ネルソンス 一惜しめない称賛が彼を包む

### クライバーの再来

クライバーの《カルメン》を覚えている人なら誰もが、ネルソンスの今回のプロダクションがクライバーのそれと同じレベルであったことに同意するだろう。

-*Österreich*

(2010年 ウィーン国立歌劇場《カルメン》新聞評)

### 21世紀の偉大なるワーグナー指揮者

ネルソンス指揮の《ローエングリン》は、近年のバイロイト音楽祭の中でも、ティーレマンの《マイスタージンガー》やブーレーズの《パルジファル》と並び、最高のものであった。

-*Süddeutsche Zeitung*

バイロイト音楽祭史上、最年少ともいえる指揮者アンドリス・ネルソンスは、まともや私たちを驚嘆させた。

31歳の、このラトヴィア出身の指揮者は、これまでに聴いたことがないほどに透明感あふれる弦の響きをひき出し、ドラマチックな激しさと詩情あふれる精緻さに満ちた奇跡のような音楽を作り上げた。

-*Le Figaro*

(2010年 バイロイト音楽祭《ローエングリン》新聞評)

### ローエングリン あらすじ

時は10世紀、ブラバント公国では世継の公子が行方不明となり、後見人フリードリヒとその妻オルトルートの策謀で少女エルザに弟殺しの嫌疑がかけられる。窮地に陥ったエルザだったが、夢にみた白鳥の曳く小舟に乗った騎士が現れ、フリードリヒとの決闘に挑み圧勝した。しかし、幸せも束の間、婚礼の晩、エルザは禁を破り騎士の名と素性をたずねてしまう。騎士は聖杯王パルジファルの息子ローエングリンであることを名乗り去っていく。嘆きの中エルザは息絶えるのであった。

#### 東京春祭ワーグナー・シリーズ

- 2010年 vol.1 《パルジファル》
- 2011年 vol.2 《ローエングリン》
- 2012年 vol.3 《タンホイザー》
- 2013年 vol.4 《ニュルンベルクのマイスタージンガー》



アンドリス・ネルソンス (指揮)  
Andris Nelsons (Conductor)

オペラとコンサートの両方で活躍する、現在、最も人気のある若手指揮者の一人。1978年、ラトヴィアの首都リガの音楽一家に生まれる。サンクトペテルブルクで指揮を学び、同郷の指揮者マリス・ヤンソンスにも個人的に師事。2003~07年、ラトヴィア国立歌劇場音楽監督として多くの作品を指揮。2008年、バーミンガム市響の音楽監督に就任、現在も同職にある。2010年、バイロイト音楽祭に初登場し、《ローエングリン》を指揮。2010年秋、ベルリン・フィル、ウィーン・フィルに相継いでデビュー。同年11月のウィーン・フィル日本公演で初来日を果たす。



ロバート・ディーン・スミス (テノール) ローエングリン  
Robert Dean Smith (Tenor) Lohengrin

アメリカ・カンザス州生まれ。1997年、バイロイト音楽祭《ニュルンベルクのマイスタージンガー》のヴァルターで鮮烈にデビュー。世界の歌劇場やコンサートで活躍し、ヘルデンテノールとして不動の地位を獲得している。



ハイディ・メルトン (ソプラノ) エルザ  
Heidi Melton (Soprano) Elsa von Brabant

アメリカ生まれの若手ソプラノ。サンフランシスコ歌劇場で活躍。《ワルキューレ》ゾーグリンデ、《タンホイザー》エリーザベト、《神々の黄昏》第三のルン等を歌い、ワーグナー歌手として高い評価を得ている。



ゲルト・グロホウスキ (バス・バリトン) フリードリヒ  
Gerd Grochowski (Bass Baritone) Friedrich von Telramund

ドイツ生まれ。欧州の歌劇場で活躍し、2005年「オペラヴェルト」誌の年間最優秀歌手賞を受賞。メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、ベルリン国立歌劇場で《トリスタンとイゾルデ》のクルヴェナルを歌い、称賛を得る。



リオバ・ブラウン (メゾ・ソプラノ) オルトルート  
Lioba Braun (Mezzo Soprano) Ortrud

ドイツ生まれ。1994年、バイロイト音楽祭《トリスタンとイゾルデ》のブランゲーネに代役として急きょ出演し、国際的キャリアをスタート。その後、世界の歌劇場でワーグナー他の独逸系の作品を中心に活躍を続けている。



クリストフ・フィシェッサー (バス) ハインリヒ王  
Christof Fischesser (Bass) König Heinrich der Vogler

ドイツ・ヴァイスバーデン生まれ。ベルリン国立歌劇場、ウィーン国立歌劇場で《トリスタンとイゾルデ》マルケ王、《タンホイザー》ヘルマン、《魔笛》ザラストロ、《セビリアの理髪師》バジリオ等を歌い、好評を博す。



ボアズ・ダニエル (バリトン) 王の伝令  
Boaz Daniel (Baritone) Der Heerrufer des Königs

イスラエルのテルアビブ生まれ。母国やウィーンで学ぶ。ウィーン国立歌劇場等で《トリスタンとイゾルデ》クルヴェナル、《ローエングリン》王の伝令、他にモーツァルト、ヴェルディ、プッチーニ等、幅広い作品に出演。

NHK交響楽団 (管弦楽) NHK Symphony Orchestra, Tokyo (Orchestra)

東京オペラシンガーズ (合唱) Tokyo Opera Singers (Chorus)

## 東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2011-

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う――

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」やオーケストラ公演、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、上野公園内の美術館、博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」など、約60公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる――そんな「東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2011-」が東京・上野の春を美しく彩ります。

上野の森に  
音楽が始まる  
桜がひらいて  
春が訪れる

開催期間 3月18日(金)～4月10日(日) <http://www.tokyo-harusai.com/>

チケット発売 2010年12月5日(日) 10:00～

東京・春・音楽祭実行委員会 <http://www.tokyo-harusai.com/> オンライン・チケットサービス(座席選択可能)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター) 会館内チケット売場にて販売有

チケットぴあ 0570-02-9999 (自動音声) Pコード: 122-426 <http://pia.jp/t/harusai2011/> (パソコン・携帯電話共通) 全国のチケットぴあ店舗にて販売有  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai2011/> (パソコン・携帯電話共通) 0570-06-9995 (オペレーター) ※発売初日特別番号(10:00～18:00のみ)

**U25** U-25チケットについて

25歳以下の方が対象。  
お取扱いは東京・春・音楽祭実行委員会公式ホームページのみ。  
チケットページにて詳細をご確認の上、お申込みください。

**PRESENT** プレゼント

東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2011- の有料公演のうち、3公演分をご購入くださったお客様にプレゼントをさしあげます。ご来場の際に3枚(3公演分)のチケットを受付にご提示ください。

※車椅子席、団体でのご鑑賞など詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-3296-0600 <http://www.tokyo-harusai.com/>

携帯サイト  
チケット申込み可能

